



「全国学力・学習状況調査」の結果より

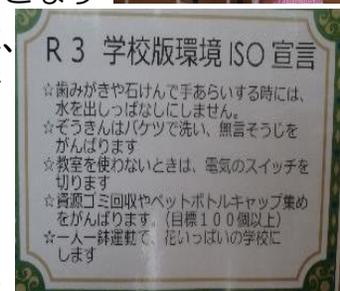


5月27日に小学校6年生と中学校3年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」について、結果の概要をお知らせします。本校6年生は、運動会明けの週のテストとなり勉強と運動の両立、大変だったと思います。結果は、国語については、全国比を上回りましたが、内容の「話すこと・聞くこと」「書くこと」に課題が見られました。算数については全国比をやや下回る結果となり、特に図形領域において課題が見られました。また、児童への質問紙調査においては、「学校に行くのが楽しい」の項目で全国比を大きく上回る結果となりました。（本校100、全国83.4）コロナ禍で全国的にはこの割合が減少傾向にある中、このような高い数値を得たのは、校長として嬉しい限りです。また、「人が困っている時は助ける」「人の役に立つ人間になりたい」の項目でも100（つまり全員です）の数値を得て全国比も大きく上回りました。本校のグランドデザインでも協働力として「だれかのために動く」ことを示していますが、子供たちの意識の中に育っていることを実感しました。一方で、「自分で計画を立てて学習すること」や「自分の考えをまとめたり発表したりすること」には課題が見られる結果となりました。本調査で得られた結果は、児童・生徒が身に付けるべき「学力の一部」であり、教育活動の一側面を調査したものです。今後は、本調査結果や12月に実施されます県学力調査等の結果から学力の状況や学習の状況を検証し、さらなる指導方法の工夫・改善に努めてまいります。

水俣に学ぶ肥後っ子教室

熊本県では、水俣病への正しい理解を図り、差別や偏見を許さない心情や態度を育むとともに環境問題への関心を高め、環境保全や環境問題の解決に意欲的に関わろうとする態度や能力を育成することを目的に、県下の5年生を対象にした「水俣に学ぶ肥後っ子教室」を実施しています。

9月10日には、本校の5年生がこの教室に参加しました。従来は水俣の現地まで行き、学習を行っていましたが、本年度は新型コロナウイルス感染症予防のために、オンライン学習となりました。環境センターの指導員の方や水俣病の語り部の方の講話がありました。子供達は、事前学習に取り組んでの参加でしたので、それぞれに課題意識を持って参加し、真剣に話を聞いていました。環境問題については、奥菌りんさんが「水俣ではどのような環境にやさしい取組をしていますか？」の質問を行い、「ゴミを23に分けたり、節水を行っている。」との返しを受けていました。今後は、これまでの学びを確認し学習のまとめを行ったり、学んだことを実際の生活にいかすことで学びを深めていきます。学校生活でも成果をいかす意味では、小野部田小にも環境ISO宣言がありますので、そちらもがんばってほしいと思います。



また、水俣病については、今回語り部の方から実体験に基づく貴重なお話をさせていただきました。子供たちも心に残ったことがたくさんあったかと思えます。今回の話を振り返り、差別を自分事としてとらえ、予断や偏見に基づく差別を絶対に行わないことを再確認してほしいと思います。

松合小学校からいただきました

昨年度閉校となりました松合小学校から、松合小学校で使っていた物の配付が宇城市の各学校にありました。（各校の希望を聞いて。）



本校では、担架やボックス等、多数の物品をいただきました。これから、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



10月の行事予定

- 1日（金）～7日（木）学期末事務整理（午前中授業、給食あり）
- 5日（火）あいさつ運動（耕地2班）
- 8日（金）前期終業式
- 9日（土）熊本県人権子ども集会（オンライン）
- 11日（月）後期始業式
- 12日（火）あいさつ運動（南小野1班）
- 19日（火）あいさつ運動（南小野2班）
- 26日（火）あいさつ運動（南小野3班）
- 27日（水）児童引き渡し訓練



